

京都大学基礎物理学研究所 研究会 (YITP-W-06-02)

「環境物理学 — 先端境界領域の創出へ向けて —」

- 日時** 2006年6月12日(月)13:30 ~ 6月16日(金)18:00
- 会場** 京都大学基礎物理学研究所 湯川記念館大講演室
606-8502 京都市左京区北白川追分町
- 対象** 先端境界領域としての環境物理学の創出に興味のある各分野の研究者・大学院生・学生の方
- 要旨** The scope of this YITP meeting covers a wide variety of subjects concerning environmental physics such as nonlinear dynamics of weather system, psychological recognition depending on environmental factors, biological effects of man-made electromagnetic fields, pattern formation in chemical reaction system under the influence of artificial magnet, and so on. Invited speakers already assigned would present individual talks. Since the fields of environmental physics would extend further and further, we would welcome any scientists, students, and graduate students from very different disciplines.
- 主催** 京都大学基礎物理学研究所
- 世話人**
- | | |
|----------|----------------------|
| 本堂 毅 | 東北大学大学院 理学研究科 |
| 池内 了 | 総合研究大学院大学 葉山高等研究センター |
| 高木 伸 | 富士常葉大学 環境防災学部 |
| 池田 研介 | 立命館大学 理工学部 |
| 村瀬 雅俊 | 京都大学 基礎物理学研究所 |
| 山田 耕作 | 京都大学 基礎物理学研究所 |
| 中岡 保夫 | 大阪大学大学院 生命機能研究科 |
| 田中 成典 | 神戸大学大学院 自然科学研究科 |
| 代表 蛭名 邦禎 | 神戸大学 発達科学部 |
- 連絡先** kb@yukawa.kyoto-u.ac.jp
- ウェブ** <http://newweb.h.kobe-u.ac.jp/epws06/>

テーマ1: 太陽系・宇宙の中の地球圏自然環境

責任担当: 蛭名 邦禎 (神戸大学 発達科学部)

開催日時: 2006年6月12日(月) 13:30-17:30

講演時間: 50分 (質疑応答 10分を含む)

プログラム

□セッション 0 (13:30-14:20) <オープニング>

座長: 高木 伸 (富士常葉大学 環境防災学部)

13:30-13:40 はじめに 村瀬 雅俊 (京都大学 基礎物理学研究所)

13:40-14:20 講演 1 蛭名 邦禎 (神戸大学 発達科学部)

環境物理学 — 先端境界領域の創出へ向けて

□セッション 1 (14:30-16:20) <太陽系・宇宙の中の地球圏自然環境>

座長: 余田 成男 (京都大学大学院 理学研究科)

14:30-15:20 講演 2 安成 哲三 (名古屋大学 地球水循環研究センター)

大陸スケールの気候・生態系相互作用 — 物理的地球と生物的地球の統合をめざして

15:30-16:20 講演 3 佐藤 光輝 (理化学研究所)

宇宙線・雲・雷のリンクの可能性と超高層雷放電の地球大気へ与える化学的インパクト

□総合討論 1 (16:30-17:30)

座長: 高木 伸

テーマ 2: 気象・気候と物質循環の物理 (生物過程・化学過程との関わりを含む)
責任担当: 蛭名 邦禎 (神戸大学 発達科学部)
開催日時: 2006 年 6 月 13 日 (火) 10:00-17:20
講演時間: 50 分 (質疑応答 10 分を含む)

プログラム

□セッション 2A(10:00-12:00) <気候システムと生態システム>

座長: 塩谷 雅人 (京都大学 生存圏研究所)

10:00-10:10 はじめに 蛭名 邦禎 (神戸大学 発達科学部)

10:10-11:00 講演 4 渡部 雅浩 (北海道大学大学院 地球環境科学研究院)
気候システムの物理とモデリング

11:10-12:00 講演 5 馬淵 和雄 (気象庁気象研究所 気候研究部)

物理気候モデルへの陸域生態システムの導入とそれによる圏間相互作用研究

□セッション 2B(14:00-15:50) <熱力学と物質循環>

座長: 渡部 雅浩 (北海道大学大学院 地球環境学研究院)

14:00-14:50 講演 6 下川 信也 (防災科学技術研究所 水・土砂防災研究部門)
海洋大循環の熱力学とその応用

15:00-15:50 講演 7 武田 博清 (京都大学大学院 農学研究科)

緯度系列に沿っての土壌分解系の変化

□総合討論 2(16:10-17:20)

座長: 蛭名邦禎

コメント: 安成哲三, 余田成男, 塩谷雅人

テーマ3: 複雑適応系の空間構造と時間発展(第1部) 生物の世界認識と生物間相互作用

責任担当: 蛭名 邦禎 (神戸大学 発達科学部)

開催日時: 2006年6月14日(水) 10:40-13:00

講演時間: 50分(質疑応答 10分を含む)

プログラム

□セッション 3 (10:30-12:30) <生物の世界認識と生物間相互作用>

座長: 田中 成典 (神戸大学大学院 自然科学研究科)

10:30-11:20 講演 9 山村 則男 (京都大学 生態学研究センター)

進化学と生態学から環境問題へ

11:30-12:20 講演 10 高林 純示 (京都大学 生態学研究センター)

植物揮発性物質が媒介する生物間ネットワーク — かおりの生態学 —

□総合討論 3 (12:20-13:00)

座長: 田中 成典

湯川・朝永生誕百周年記念講演会シリーズ第3回

□午前の部

9:15-10:30 日高 敏隆 博士 (総合地球環境学研究所 所長)

主体とイリュージョン

□午後の部

15:30-17:00 北山 忍 博士 (ミシガン大学 心理学部 教授)

文化と自己: 心理学からのアプローチ

テーマ4: 複雑適応系の空間構造と時間発展(第2部) 人間の環境認識

責任担当: 村瀬 雅俊 (京都大学 基礎物理学研究所)

開催日時: 2006年6月15(木) 10:30-18:30

講演時間: 50分 (質疑応答 10分を含む)

プログラム

□セッション 4A(11:30-12:30)

座長: 郡司 幸夫 (神戸大学 理学部)

10:30-10:40 はじめに 村瀬 雅俊 (京都大学 基礎物理学研究所)

脳・身体・環境のトリレンマに挑む

10:40-11:30 講演 11 村田 勉 (情報通信研究機構 関西先端研究センター)

視覚意識のダイナミズム

座長: 板倉 昭二 (京都大学大学院 文学研究科)

11:40-12:30 講演 12 村本 由紀子 (横浜国立大学 経営学部)

環境認識と文化差

□セッション 4B(14:00-15:50)

座長: 村本 由紀子 (横浜国立大学 経営学部)

14:00-14:50 講演 13 宮地 尚子 (一橋大学大学院 社会学研究科)

トラウマと医療人類学

座長: 村田 勉 (情報通信研究機構 関西先端研究センター)

15:00-15:50 講演 14 板倉 昭二 (京都大学大学院 文学研究科)

メンタライジングの発達 - 心を見い出す心の発達

□セッション 4C(16:20-18:30)

座長: 池田 研介 (立命館大学 理工学部)

16:20-17:10 講演 15 郡司 幸夫 (神戸大学 理学部)

デジャヴとしての創発 - 生成認知意味論

座長: 郡司 幸夫 (神戸大学 理学部)

講演 15a 大沢 真幸 (京都大学大学院 人間・環境学研究科)

複雑性における<社会性>

□懇親会 (18:30-20:30) 参加費:3000円

招待参加者: 木村 敏 (精神病理学者), 上野 健爾 (数学者)

テーマ5: 環境ストレスと非線形応答 (環境因子の生体影響, 化学物質, 電磁場等)
責任担当: 本堂 毅 (東北大学大学院 理学研究科)
開催日時: 2006年6月16(金) 10:00-18:00
講演時間: 60分, 30分 (質疑応答を含む)

プログラム

□セッション 5A(10:00-12:30)

座長: 石堂 正美 (国立環境研究所)

10:00-10:20 はじめに 本堂 毅 (東北大学大学院 理学研究科)

10:40-11:30 講演 16 津田 敏秀 (岡山大学大学院 医歯学総合研究科)

疫学論文の系統的な批判吟味について

座長: 津田 敏秀 (岡山大学大学院 医歯学総合研究科)

11:30-12:30 講演 17 坂部 貢 (北里大学 薬学部・北里研究病院)

臨床環境医学の現在

□セッション 5B(14:00-15:00)

座長: 坂部 貢 (北里大学 薬学部・北里研究病院)

14:00-15:00 講演 18 石堂 正美 (国立環境研究所)

環境毒性の分子生物学

□セッション 5C(15:30-16:30)

座長: 中岡 保夫 (大阪大学大学院 生命機能研究科)

15:30-16:00 講演 19 田中 成典 (神戸大学大学院 自然科学研究科)

生体電子物性と環境応答

16:00-16:30 講演 20 北畑 裕之 (京都大学大学院 理学研究科)

BZ 反応と磁場の効果

□総合討論 5(16:40-18:00)

座長: 本堂 毅

コメント: 山田耕作(京大基研):「磁気物理学からみた生体と電磁場の相互作用」

他, 参加者全員